

「公益信託ENEOS水素基金」2014年度 助成対象者の決定について

～水素エネルギーによるサステナブルな社会の実現に向けて～

記者各位

当社(社長:杉森 務)が設立した「公益信託ENEOS水素基金(運営委員長:堂免一成 東京大学工学系研究科教授、受託者:三井住友信託銀行)」は、2014年度の助成対象者を次の6名に決定しましたので、お知らせいたします。

(敬称略)

阿部 竜	京都大学大学院工学研究科物質エネルギー化学専攻 教授
高口 豊	岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授
小柳津 研一	早稲田大学 理工学術院(先進理工学研究科 応用化学専攻) 教授
八坂 能郎	同志社大学理工学部 助教
富重 圭一	東北大学大学院工学研究科応用化学専攻 教授
Sivaniah,Easan (シバニア, イーサン)	京都大学物質-細胞統合研究拠点(iCeMS) 主任研究者・准教授

当社は、水素エネルギー社会の早期実現に貢献することを目的に、2006年3月、本基金を創設しました。本基金は、水素エネルギー供給に関する研究助成に特化した公益信託としては我が国初のものであり、水素エネルギー供給に関する「独創的かつ先導的な基礎研究」に対し、年間総額5千万円(1件あたりの上限は1千万円)の研究助成金を約30年間にわたり安定的に交付することが可能な規模を有しています。

本年度は、50件の応募の中から、本基金の運営委員会による厳正な審査を経て、上記助成対象者を決定しました。

本基金の助成対象となる研究の成果が、水素エネルギーによるサステナブルな社会の実現に役立つことを期待しています。

以 上

● 別添資料

-  添付資料1 : 2014年度 助成対象者および研究テーマ (PDF:85.3 KB)
-  添付資料2 : 「公益信託ENEOS水素基金」の概要 (PDF:151.6 KB)